

旭川市立緑新小学校【あかるく かしく たくましく】

学校だより

緑新

〒078-8314 旭川市神楽岡4条5丁目 電話 65-0735



支え合い、励まし合う集団に

校長 貝谷 雅敏

今年は10月6日（月）が十五夜です。先日、「眠い目をこすって月食を見たよ！」と元気に話してくれる子どもたちの姿には、自然の神秘に感動する豊かな心を感じ、うれしく思いました。秋は、澄んだ空気の中で学ぶ楽しさや、自然の豊かさを感じられるすばらしい季節です。2学期が始まり1か月。毎朝、「おはようございます！」と元気いっばいに挨拶をする子どもたちの姿に、私たち教職員も力をもらっています。友達と笑顔で登校する姿は、学校の活気の源です。同時に、私たちは子どもたちが集団の中で成長していく力を大切にしたいと考えています。

さて、近年、通信技術が進化し、携帯電話やWi-Fi機器など、どこにでもアンテナが設置され、無線通信が可能となり、私たちの生活はとても便利になりました。

実は私たち人間にも、このアンテナと同じように、自分や周りの人の気持ち、物事の変化に「気付く力」、すなわち「心のアンテナ」が備わっています。たとえば、いつもの元気がない友達の様子に「あれ？おかしいな？」と気付くこと。一生懸命に準備をしている友達の頑張りに気付き、「すごいね。」「頑張れ！」と声を掛けること。人間だれしも、いつも機嫌がよいとは限りません。そんなときにこそ、「心のアンテナ」を敏感に立てることが大切です。自分のアンテナで周りの状況を捉え、「今、自分はどのように行動したらよいか」を考え、必要に応じてそっと見守ることもまた、思いやりです。

子どもたちは、10月25日の学習発表会へ向けて、熱心に準備を進めています。「みんなで、よいものをつくろう！」と一つの目標に向かう過程は、挑戦の連続です。この準備期間で最も大切なのは、結果としての「発表会」成功だけではありません。意見がぶつかり合いながらも、話し合い、困難を乗り越えていく過程で得られる協働の力、達成感、そして集団としての充実感こそが、子どもたちの成長の糧となります。そのためには、次のような「心のアンテナ」を意識的に働かせる力を育成したいと考えています。

1. 心のアンテナを広く周りに向ける（支え合い、励まし合う力）

周りの友達をよく見て、その頑張りの変化に気付くことです。友達を助け、励ます温かい言葉、そして自分を助けてくれた友達に「ありがとう。」と感謝を伝える言葉のやりとりこそが、子どもたちの学校生活を安心なものにし、集団をより強く、温かいものにしてくれます。

2. 心のアンテナを自分にもしっかり向ける（自己理解と自己肯定感）

自分の心の動きや気持ちを整理する時間をもつことで、「今、自分は何を感じ、何をすべきか」に気付きます。自分の努力を認め、気持ちを大切にすることは、他者を理解する土台となります。

子どもたち一人一人が心のアンテナをしっかりと立てることで、豊かな心の交流ができ、充実した学習発表会になるよう支援します。そして、この経験を通して、本校の子どもたちが「支え合い、励まし合う集団」へと大きく育ってくれると信じています。



ダミー実験教室（1～3年生）

9月2日（火）、1～3年生を対象に旭川市防災安全部交通防犯課の方をお迎えし、「ダミー実験教室」を行いました。

運転席から見えない「死角」があることを体験したり、大型車の「内輪差」での巻き込み実験を見たりしながら、交通事故の危険について学びました。また、人も車も急には止まれないことや飛び出しは事故につながることをの実証実験から、横断歩道を渡る前には必ず止まって左右を確認する大切さを実感しました。

子どもたちからは、「こんなに人や車は止まれないのかと思った」「交通事故に遭わないように、きちんと止まって左右を確認したい」などの感想が聞かれました。体験を通して、自分の命を守る力を高める学習となりました。

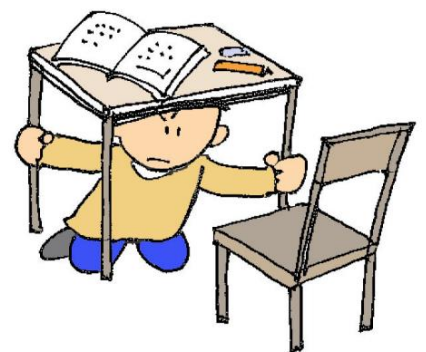


避難訓練

9月4日（木）、実施する時間を予告せずに地震を想定した避難訓練を行いました。今回は、初めて休み時間に実施したため、子どもたちは教室だけでなく、廊下やトイレ、グラウンドなど、様々な場所にいる状況での訓練となりました。

どの場所においても落ち着いて安全に避難できるようにするため、事前に、「教室にいたらどうするか」「廊下やグラウンド、トイレにいたらどう行動するか」といった場所ごとの避難方法、放送をよく聞くこと、合い言葉「おかしも（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない）」を守ることを確認しました。実際に教職員が近くにいない場面もありましたが、多くの子どもたちは落ち着いて行動することができました。

避難しなければならないような場面がいつ起こるか分かりません。避難時は一つの聞き逃しが命取りになってしまいます。普段から話をよく聞くことを心掛け、実際に避難する場面に遭遇したときは、素早く落ち着いて避難した訓練を思い出し、実践してほしいと思います。



学習を深める活動

□ 旭山動物園（2年生・なのはな学級）

9月10日（水）、旭山動物園とNPO法人「旭山動物園くらぶ」との協働で実施されるバスレンタル事業を活用して、2年生となのはな学級が旭山動物園で見学学習を行いました。

動物園では、モルモットやうさぎとの触れ合い体験をしました。モルモットを間近で観察しながら、体の特徴やえさについて飼育員から話を聞きました。その後、一人一人モルモットをひざに抱き、「あたたかい。」「かわいい。」と言いながら、命を感じたり、親しんだりしていました。

他にも、各学級で決めたコースを回り、次々に出会う動物を夢中になって見学しました。動物の動きや様子を観察するだけでなく、においや鳴き声を感じることもでき、多くのことを学ぶことができました。

動物園見学を通して、動物を観察する楽しさや動物を慈しむ気持ちを育むことができ、有意義な一日となりました。



□ 「旭川から考えるわたしの未来」（6年生）

6年生は総合的な学習の時間「旭川から考えるわたしの未来」の学習で、2回にわたり外部講師をお招きしました。

第1回は、元フットサル日本代表選手の菅原和紀さんから、好きなことを突き詰めるために大切な思いなど、実体験を交えてお話いただきました。第2回は、昨年度まで本校に勤務されていた鈴木康弘先生から、教師という仕事のやりがいや大変さ、そして子どもと関わる楽しさなどを伝えていただきました。

子どもたちは自分の未来を考える上で、多くのヒントを得ることができました。



学習発表会に向けて



10月25日(土)に行われる学習発表会に向け、各学年の練習が始まっています。音楽室や体育館、教室からは、元気いっぱいの歌声やリコーダーの音色、台本を読み合わせる様子など、各学年の創意工夫を凝らした取組と子どもたちの挑戦する姿がとても頼もしいです。

♪主な演目

- 1年生 劇「おおきなかぶ」
- 2年生 音楽「アニマル・ミュージック・フェア 2025」
- 3年生 劇「魔界とぼくらの愛戦争」
- 4年生 音楽「Fun! Fun! Fun!」
- 5年生 音楽「音楽のおくりもの2025～仲間と奏でるハーモニー～」
- 6年生 劇「泣いた赤鬼」

【予定時間帯】

- | | | | | | |
|-----|--------|--------|-----|---------|--------|
| 1年生 | 8時35分～ | 9時00分 | 4年生 | 10時30分～ | 10時55分 |
| 2年生 | 9時15分～ | 9時35分 | 5年生 | 11時10分～ | 11時40分 |
| 3年生 | 9時50分～ | 10時15分 | 6年生 | 11時55分～ | 12時35分 |

10月の主な行事予定

10月の生活目標：学校のものを大切にしよう

- 10月1日(水) 朝会 Q-Uテスト②(2～6年) 読み聞かせ(2年)
街頭指導(文化・青少年部の皆様・PTA生活環境部の皆様)
- 2日(木) 走ろう会(低学年：2校時、中学年：4校時、高学年：3校時)
委員会⑧ 教育相談⑤
- 3日(金) 教育相談⑥ 走ろう会予備日
- 6日(月) 教育相談⑦
- 7日(火) 臨時休業～旭川市教育研究会研究大会のため
- 8日(水) 学習発表会特別時間割開始 スクールカウンセラー来校日
- 11日(土) 丘の上ふれあい音楽祭(会場：緑が丘中学校)
- 15日(水) 諸費納入日 係活動①(6年のみ6時間授業)
- 17日(木) 地域作品展作品募集
- 20日(月) 読み聞かせ(1年)
- 21日(火) 係活動②(6年のみ6時間授業)
- 22日(水) 学習発表会(児童公開)
- 23日(木) 地域作品展(児童対象)
- 24日(金) 係活動③・前日準備(6年のみ6時間授業)
- 25日(土) 第43回学習発表会 地域作品展(一般)
- 27日(月) 振替休業
- 28日(火) プラタナスクリーン作戦(5・6年)
- 30日(水) 就学時健診 プラタナスクリーン作戦予備日



【保護者の皆様へ】

10月から帰宅時間は
16時30分となります。
ご協力くださいますよう
お願いいたします。

朝晩と日中の寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時期です。ご家庭でも体調管理にご配慮ください。